

安 全 報 告 書

(2009年)

(平成19年12月16日～平成20年12月15日)

株式会社 ユースランド

(ハイパーボウル東鉢スキー場)

利用者の皆様へ

平素よりハイパーボウル東鉢スキー場をご愛顧いただき誠に有難うございます。
当社は、安全は全てに優先するを第一に、法令の遵守とともに安全輸送に努めております。
本報告書は、鉄道事業法に基づき、輸送の安全確保のための取組みや安全の実態について、自ら振り返るとともにひろくご理解いただくために公表するものです。
皆さまからの声を輸送の安全に役立てたく、是非、積極的なご意見を頂戴できれば幸いです。

株式会社 ユースランド 代表取締役 濱名 洋

1. 基本方針と安全目標

(1) 基本方針

弊社は、安全第一をモットーとし、「安全基本方針」を次のように掲げ、社長以下従業員全員に周知、徹底しております。

- ① 一致協力して輸送の安全の確保に努めること。
- ② 輸送の安全に関する法令及び関連する規定（本規定を含む。以下、「法令等」という。）をよく理解するとともにこれを遵守し、厳正、忠実に職務を遂行すること。
- ③ 常に輸送の安全に関する状況を理解するように努めること。
- ④ 職務の実施に当たり、推測に頼らず確認の励行に努め、疑義のある時は最も安全と

思われる取り扱いをすること。

- ⑤ 事故・災害が発生した時は、人命救助を最優先に行動し、速やかに安全適切な処置をとること。
- ⑥ 情報は漏れなく迅速、正確に伝え、透明性を確保すること。
- ⑦ 常に問題意識を持ち、必要な改革に果敢に挑戦すること。

(2) 安全目標

平成2007年度の安全目標は、「0災害でいこう！」でした。営業準備期間・営業終了後の後片付け期間中の従業員の災害件数0件はもとより、索道運転中の事故発生件数も0件を目標に掲げ、無事、本年度は達成できました。

2008年度の安全目標は、引き続き「0災害でいこう！」を安全目標に掲げ、継続して安全の確保に努めます。

2. 事故等の発生状況とその再発防止措置

(1) 索道運転事故

2007年度の索道運転事故は、発生しておりません。

(2) 災害（地震・豪雪・暴風雨等）

平成2007年度、災害等発生しておりません。

(3) 輸送障害（30分以上の遅延や運休）

2007年度、各リフトにて遅延や休止がありました。

（かつら第1号ペアリフト）

（2月13日）

受電設備着雪による漏電のため11時55分ー12時40分、45分間停止。

（2月24日）

受電設備着雪による漏電のため12時25分ー13時40分、75分間停止。

（かつら第2号ペアリフト）

（2月24日）

受電設備着雪による漏電のため12時25分ー15時00分、150分間停止。

（かつら第3ペアリフト）

受電設備着雪による漏電のため12時25分ー15時00分、155分間停止。

（かつら第4ペアリフト）

（2月27日）

脱索回路接触不具合のため14時30分ー15時10分、40分間停止。

*受電設備着雪による漏電の原因は温度低下で内部機器の結露、電力使用時の内部温度条署で水滴になり漏電に至る。対策としてキュービクル内部に断熱材を張る。内部にヒーターを入れる。

隙間にアルミテープを張った。オフシーズンに再度点検。

今期は、雪不足の為、1月12日から1月14日までの3日間リフトの営業を休止いたしました。

本年度の総運転時間は、1,305時間40分でした。

(4) インシデント（事故の兆候）

2007年度、国土交通省へのインシデント報告はありません。

(5) 行政指導等

2007年度、監督官庁等からの行政指導はありません。

4. 輸送の安全確保のための取組み

(1) 人材教育及び緊急時対応訓練

弊社では、リフト営業開始前に全従業員を集め、研修会を行っております。

その研修会において安全に関する心構えやお客様への接客方法、緊急時の連絡体制、リフト運転に関する知識の向上等の教育を行い、また、現場では救助訓練をおこないました。

今期は2007年12月22日（水）に実施いたしました。

(2) 安全の為の投資と支出

安全は全てに優先する事を念頭にシーズン終了後点検し、投資や整備、補修を決定しております。

2008年度投資・整備・補修実績

(かつら第1号ペアリフト)

座席用スラット板（A）材取替

(かつら第4号ペアリフト)

各支柱塗装塗。緊張シリンダーオーバーホール。

軸受探傷検査（1号、4号）索輪用ゴムタイヤ点検取替え

2009年度整備・補修予定

(かつら第1号ペアリフト)

各支柱塗装。スラット板A材取替

(かつら第3号ペアリフト)

緊張側面修理予定

(かつら第4号ペアリフト)

緊張用油圧ポンプ取替え、緊張用油圧シリンダーシール交換

5. 安全管理体制

当社の安全管理体制は、社長をトップとする安全管理組織を構築し、各リフトでは、索道技術管理者が主となり営業開始前のミーティングで、その日の健康状態や天候等を確認し、作業に当たっております。

代表取締役社長

輸送の安全の確保に関する最終的な責任を負う

安全統括管理者

索道事業の輸送の安全の確保に関する業務を統括する。

現地責任者

統括安全管理者の指揮の下、索道技術管理者と連携し、索道事業の輸送の安全の確保に関する業務を遂行する。

索道技術管理者

統括安全管理者の指揮下、索道全般の運行の管理、索道施設の保守の管理その他の技術上及び係員教育等の事項に関する業務を管理する。

索道技術管理員

索道技術管理者の指揮の下、担当する索道の運行を管理、施設の保守の管理、その他技術上の事項に関する業務を管理する。

リフト係員

索道技術管理員の指導の下、乗客係・終点監視係などを勤める。

6. 当社へのご意見・ご要望

当社へのご意見・ご要望は下記までお願いします。

〒 532-0011

大阪府大阪市淀川区西中島 5-13-24-901

株式会社 ユースランド

TEL : 06-6100-2728

FAX : 06-6100-2729